

うじたわら

No. 107

2021.5.1

議会だより



1月臨時会 第三者委員会設置条例を可決 2p

信頼回復へ再出発
(持続可能なまちづくり予算 可決)

3p~7p

町政ズバリ聞く (一般質問)
インタビュー (西田文也さん)

11p~22p
23p

=入学式=
キラキラの1年生
笑顔が満開

第一回 定例会

持続可能なまちづくり予算 可決 信頼回復へ再出発

健やかに安心して暮らせるまち

新型コロナウイルス感染症予防対策事業費 4,904 万円
うじたわらウォーキング (walk・筋・ing) 応援事業費 27 万円



便利で快適に過ごせるまち

宇治田原山手線整備事業費 8,411 万円
公共交通利用推進事業費 667 万円



活気にあふれる交流のまち

「ハートのまち」移住定住プロモーション事業費 157 万円
お茶の京都観光まちづくり推進事業費 591 万円



子育てと学びを応援するまち

保育所体づくりデ茶レンジャー育成事業費 73 万円
遠隔学習支援機器等整備事業費 1,470 万円



第三者委員会設置条例 可決

1月 臨時会

町職員が、官製談合防止法違反並びに加重収賄の容疑で起訴されたことを受け、令和3年1月7日から8日、臨時議会を開会した。この重大事件について、町より重大事件等調査委員会（以後、第三者委員会）の設置に向けた条例1件、新型コロナウイルス感染症予防対策を含めた予算関係1件が提出され、審査し、可決した。

予算特別委員会

令和2年度補正予算

一般会計
(議案第1号)

時間給でまかなえるのか

○ 第三者委員会費について、委員には弁護士も予定されている。弁護士

費用については、一般的に着手金と成功報酬が必要であるが、時間給でまかなえるのか。

○ まだ確定はしていないが、調査に係る時間や会議出席等の時間も含まれ、時間給でお願いをしているところである。

重大事件等調査特別委員会

重大事件等調査委員会（第三者委員会）設置条例の制定
(議案第2号)

住民への報告は

○ 設置される第三者委員会の会議及び議事録は公開されるのか。第三者委員会の議会への報告や

住民への報告は

○ 会議は傍聴要領を基本に公開と考えるが、プライバシーに係る部分もあることから、状況に応じて非公開になることも想定している。議事録についても作成は行いが、非公開の会議については、議事録の公開内容を十分精査のうえ対応する。議会への報告は、第三者委員会の進捗状況に合わせ、議会とも相談のうえ、適宜報告したい。また、住民への報告については、プライバシーへの配慮も踏まえ、内容を十分精査しながら、報告出来るものは報告していきたい。



第1回第三者委員会

○ 委員会設置の根拠を要綱ではなく、なぜ条例とするのか。委員の任期は調査終了までとあるが、調査期間はどれくらいを想定しているのか。本人の招致や聴き取り等は行うのか。

○ 委員会については、町から独立した第三者委員会として調査権を持つことから、その権限を条例に基づき議会の承認を得る中で設置するためである。調査期間については、1年ぐらいが一つの目安と考えている。第三者委員会では、本人への質問等についても実施されるものと考えている。

定例会

臨時会

予 算 特 別 委 員 会

予算特別委員会は、3月11日に令和2年度補正予算を審査し、3月18日及び22日から24日までの日程で令和3年度当初予算を審査した。23日には3カ所の現地審査を行った。

当初予算

ここが聞きたい総括質疑

あり、安全対策を優先に、今後、公園のイメージを損なうことのないよう配慮しつつ、地元の郷之口生産森林組合と協議をしながら進めて行く。

末山・くつわ池の埋め立ては

（今西利行委員）

△ 末山・くつわ池自然公園について、安全対策として池を埋め立てる予定であるが、池の縮小は観光資源として位置付けている公園のイメージを著しく低下させるので、

△ 平成24年の京都府南部豪雨では、くつわ池の堤体が決壊し、その水が下流に一気に流れ、ことごと記憶しているところで

△ 小中施設一体型について、計画を白紙に戻し、一からの議論を求め、要望署名は1800筆を超えている。一体型のみではなく、分離型も含め考えるべきでは。

△ 個別審査において答弁したとおりである。

将来を見据えた持続可能なまちづくり予算として一般会計予算に49億9、900万円を計上。

宇治田原山手線及び関連する幹線道路の整備など、まちづくりの根幹をなす重点事業を起点とし、人口減少対策と地域創生の着実な推進及び新型コロナウイルスへの対策等に対応した予算。

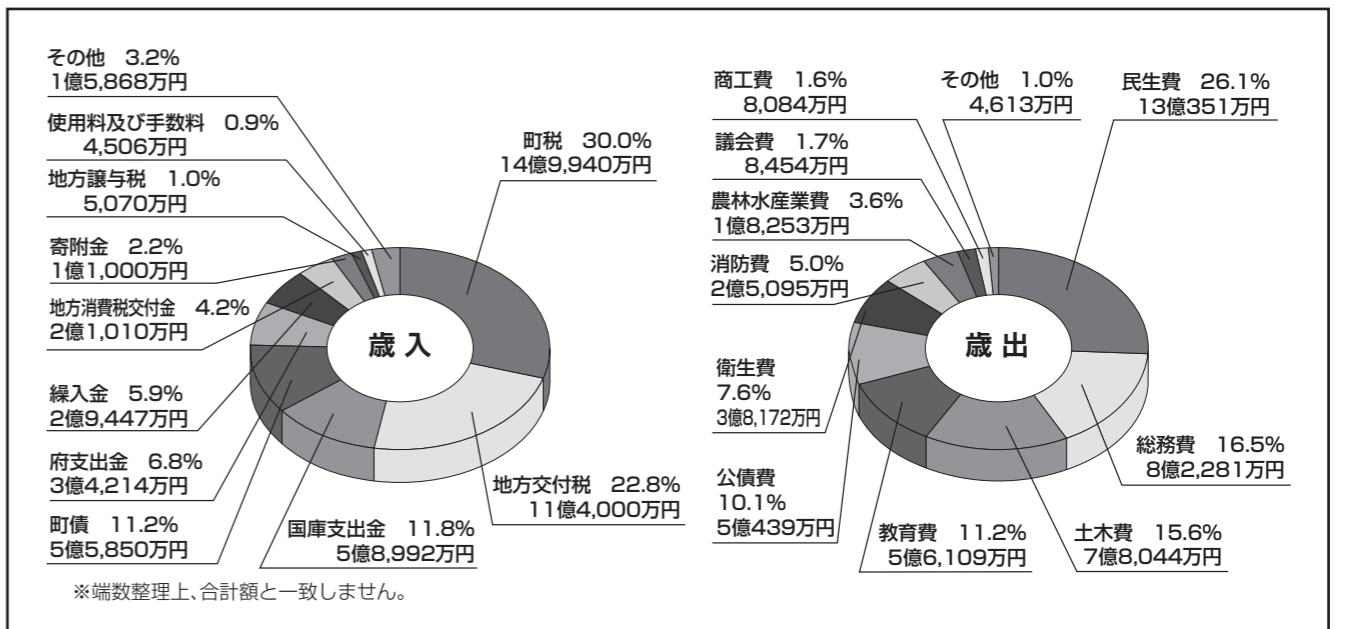
会計別の予算

（千円以下切捨て）

会計名	予算額	前年比(%)
一般会計	49億9,900万円	△14.0
国民健康保険特別会計	10億7,197万円	△1.4
後期高齢者医療特別会計	1億3,352万円	△2.6
介護保険特別会計	8億1,952万円	4.1
水道事業会計	4億9,625万円	△16.3
下水道事業会計	9億8,395万円	3.3
総額	85億423万円	△9.2

一般会計

（千円以下切捨て）



一般会計
（議案第8号）

なぜこの時期に

△ デジタル防災行政無線整備事業費について、

他自治体では過去に有効な補助金を利用して整備を行っているが、なぜこの時期となったのか。

△ デジタル化は以前からあったものの、無線の使用に支障はなく、令和4年12月に一部が使用できなくなることから整備を行うものである。費用については起債を予定し

人件費の削減は

△ 経常経費の削減について、人件費が歳出総額の4分の1を占めており、これを少しでも減らすためには、現在の正職員を会計年度任用職員に振り替えることも一案ではある。人件費削減についての考えは。

△ 当初予算では職員を1名減で予算計上してい

コールセンターの設置と交通手段は

△ 新型コロナウイルス感染症予防対策事業費について、コールセンターの設置、土日の集団接種会場を予定している住民体育館への高齢者の交通手段は。

△ コールセンターは、役場健康対策課内に専用電話を設置し、予約や相談を受けける予定である。交通手段は、運転手の確保等の課題があるが、

ハザードマップは全池分できないのか

△ 劣化状況評価を行う11池の中から、ハザードマップを作成するのは何故3池なのか。

△ ため池の下流に民家があり、流域が同じであることから3池を選定した。

△ 特別措置法の期間もあるが、できるだけ早い間に作成し、できたところから随時、公表していきたい。

施設一体型を進めるべきでは

△ 小中一貫教育推進事業費について、コロナ禍

あり、特に危険な空家への対応は待ったなしであると思うが。

△ 特定空家に認定すれば、撤去の指導勧告、行政執行まで可能である。その認定に対応する体制整備を進めてきたが、個人の権利を制限する内容である。危険空家になる前の管理不全空家の除去支援や、空家バンク制度等の活用を進めている。

△ 子どもたちのことを優先するのは大切であり、その中で学力向上、心身共にバランスの取れた人間形成等がより良い教育の体制になると考えている。将来の保護者に対してもしっかり説明していきたい。



集団接種会場となる住民体育館



現地審査したため池

一般会計(議案第8号)

反対討論

厳しい財政でも福祉・教育を切り捨てるな

山本精議員

財政危機は、この間の新庁舎建設事業をはじめとした、積極的投資によるものであり、町債の発行で今後公債費が増え、さらに厳しい状況が続く。財政が厳しいからといって福祉や教育、子育て支援策を切り捨てるべきではない。小中一貫教育の一般質問と、予算特別委員会での答弁に齟齬があり、議会での答弁の重さを受けとめるべき。コロナ禍の今、町が住民の暮らしの願いを受けとめ、住民の命と暮らしを守る役割を十分発揮すべき。

賛成討論

未来に夢と希望が持てる予算

藤本英樹議員

我が国の経済情勢はコロナ禍における未曾有の事態に直面し、先行きが見通せない状況にある。令和3年度当初予算は、歳入ではコロナ禍の影響による減収を見込み、歳出では義務的経費が増加するものと推測され、厳しい状況が続くものと予測される。このような状況の中、町長は「未来へReスタート持続可能なまちづくり予算」と題し、住民生活の安全安心、経済活動の回復に向けた予算を計上された。これからの20年30年先の未来に夢と希望が持てる予算であると確信し、賛成するものである。

国保会計(議案第9号)

フォローアップの実績は

生活習慣病予防対策事業費について、保健指導フォローアップの実績は。対象者98名の内、実施者が63名で、その内訳として、積極的支援が12名、動機付け支援が51名であった。

フォローアップ後の実施状況の管理とは。特定健康診査の検診結果を数値化し、メタボリックシンドローム等の判定を行っており、リスクのある方に対して支援を行い、翌年度に継続支援となった方に対して、健康診査の結果を比較し、数値の推移やリスク分析を行うものである。

後期高齢者医療会計(議案第10号)

反対討論

保険料の引き上げは高齢者に負担増

今西利行議員

後期高齢者医療制度では、高齢者の増加、医療の高度化等で医療費が上がり、保険料も上がることもなる。高齢者が安心して医療を受け、健康な生活を送ることができなくなる制度に反対の立場から、予算についても反対。

敬老祝金支給条例の一部改正(議案第15号)

削減に理解は

高齢者が楽しみにしている敬老祝金を削減することについて、理解が得られているのか。

町から老人クラブの役員会で丁寧に説明をさせていただき、概ね理解はいただいている。



元気はつらつ若返り塾

介護保険会計(議案第11号)

介護保険運営に

対する考え方は

介護保険料について、標準で月額100円、年額1200円の引き下げが予定されており、事業計画を精査さ

令和2年度補正予算

一般会計(議案第3号)

交付税が増えているが

税収が増えているにも関わらず、交付税が約4000万円増えているのは。

幼児教育・保育の無償化や会計年度任用職員制度の期末手当に要する経費等が、基準財政需要額に追加され、収入額の増加以上に需要額が増加したためである。

休業要請対象施設は

支給要件で居住地が本町で、店舗が町外の場合の対象となるのか。町内の対象施設はどれくらいか。

ももとはは京都府の事業で府内全域を対象と



元気に遊ぶじたわらっ子(保育所)

敬老祝金支給条例の一部改正(議案第15号)

反対討論

敬老祝金削減は納得が得られない

今西利行議員

財政難と言いつつ、道路や公園整備に多額の予算をつぎ込む一方で、敬老祝金を削減するなど納得が得られない。コロナ禍で、敬老会やふれあいサロン等の中止が相次ぎ、我慢を強いられている高齢者に対し、あまりに冷たい改定。

賛成討論

持続可能な

取り組みを

山内実貴子議員

敬老祝金自体を廃止する自治体もあり、本町では廃止ではなく、これからも継続していけるよう減額を行う。心苦しい思いだが、ご理解をいただき、今後も敬老祝金については継続して取り組むよう申し添え、賛成討論とする。

必要なサービスが供給できているのか

介護保険料が引き下げになるが、必要なサービスが必要な方に供給できているのか。また、低所得者への軽減制度も必要では。

サービスの利用はケアマネージャーが相談を受けて計画しており、必要なサービスが受けにくい状況ではないと考えている。社会福祉法人減免、高額時の限度額設定等、所得に応じた軽減は一定制度上行われていると理解している。

令和2年度補正予算

一般会計(議案第3号)

交付税が増えているが

税収が増えているにも関わらず、交付税が約4000万円増えているのは。

幼児教育・保育の無償化や会計年度任用職員制度の期末手当に要する経費等が、基準財政需要額に追加され、収入額の増加以上に需要額が増加したためである。

休業要請対象施設は

支給要件で居住地が本町で、店舗が町外の場合の対象となるのか。町内の対象施設はどれくらいか。

ももとはは京都府の事業で府内全域を対象と



元気に遊ぶじたわらっ子(保育所)

議決のあらましと表決結果

[○賛成・●反対・▲退席・一欠席・△除斥]

種別	議案番号	議案名と内容	賛成討論	反対討論	結果	浅田	原田	宇佐美	山本	山内	上野	藤本	森山	馬場	榎木	今西
1月臨時会	議案第1号	一般会計補正予算(第5号) (新型コロナウイルス感染症予防対策事業費等の追加) 【457万円追加】			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第2号	宇治田原町重大事件等調査委員会設置条例を制定する について (第三者委員会を設置するため、必要となる条例の制定)			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3月定例会	決議第1号	今西利行議員に猛省を求める決議について (予算特別委員会での言動に対して、猛省を求めるもの)	✓		可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	△
	発委第1号	宇治田原町議会会議規則の一部を改正する規則を制定 するについて (議会の欠席理由に、育児、介護などを加えるとともに、 出産に係る産前・産後の欠席期間を規定する等の改正)			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第14号	人権擁護委員候補者の推薦について (高田美智子氏の推薦)			同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第3号	一般会計補正予算(第6号) (うじたわらっ子家計応援事業費等の追加、各種事業 の決算見込みなど) 【1億1,354万9千円減額】			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第4号	国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第3号) (保険給付費の決算見込みなど) 【3,198万9千円減額】			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第5号	介護保険特別会計補正予算(第3号) (保険給付費の決算見込みなど) 【保険905万9千円減額、サービス123万6千円追加】			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第6号	水道事業会計補正予算(第3号) (各種事業の決算見込みなど) 【収益的収入1,500万円減額 支出500万円追加】 【資本的収入2,400万円減額 支出2,400万円減額】			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第7号	下水道事業会計補正予算(第3号) (各種事業の決算見込みなど) 【収益的収入160万円減額 支出30万円減額】 【資本的収入5,030万円追加 支出5,000万円追加】			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第8号	一般会計予算 【49億9,900万円 前年対比14.0%減】	✓	✓	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
	議案第9号	国民健康保険特別会計(事業勘定)予算 【10億7,197万円 前年対比1.4%減】			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第10号	後期高齢者医療特別会計予算 【1億3,352万2千円 前年対比2.6%減】		✓	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
	議案第11号	介護保険特別会計予算 【8億1,952万5千円 前年対比4.1%増】			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第12号	水道事業会計予算 【4億9,625万9千円 前年対比16.3%減】			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	下水道事業会計予算 【9億8,395万9千円 前年対比3.3%増】			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

◎谷口議長は賛否同数以外は表決に加わりません

総務建設常任委員会

指定管理者の指定について(緑苑坂てんじんやま公園)、(緑苑坂にし公園)、(緑苑坂なか公園)
(議案第29号、第31号)

町と自治会との間で、施設修繕の費用負担区分は決まっているのか。
答 抜本的に直すものについては、町が行うとい

指定管理者の指定について(森林総合利用施設(末山及びくつわ池自然公園))
(議案第33号)

1年間は非公募で、来年度から公募することだが、何故か。
答 郷之口生産森林組合



の組合員の高齢化が進む中、組合より民間企業への委託について検討をした話があった。1年間、地元と協議を行いたいと考えている。

文教厚生常任委員会

宇治田原町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正
(議案第17号)

介護職員の確保など、事業所も厳しい中、さらに様々な研修が必要になる。どのように周知

徹底されるのか。

地域ケア会議を2カ月に1回開催しており、周知を図る。府が4月から5月にかけて事業所への説明会を予定。また、高齢者虐待防止に関しての研修会の案内も送付されており、参加いただければと考えている。

指定管理者の指定について(宇治田原町ふれあい福祉センター)
(議案第26号)

ソフト面、ハード面においてシルバー人材センターに管理を委託しているが、不備等は。
答 シルバー人材センターとも色々と連携をとっているが、不備は聞いていない。

決議第1号 今西利行議員に猛省を求める決議

令和3年3月24日、予算特別委員会総括審査において、今西利行議員の発言は、個別審査で答弁のあった内容について、意見を述べる機会には別にあるにも関わらず再度質問するとともに、事実確認が不十分な発言を行ったうえ、度重なる撤回要求にも応じず会議を何度も中断させ、最後には発言を取り下げるなど、円滑な会議の運営に支障をきたした行為は許しがたいことである。

議会は、「言論の府」といわれるように、議員活動の基本は言論であって、問題はすべて言論によって決定されることから、言論を尊重し、その自由を保障されているものの、同時に議員は自己の発言には責任を持つことが求められているものである。

今回の予算特別委員会総括審査における今西利行議員の言動は、委員長が議事整理提案に対しても無責任な発言を行う等、議員としての責任と自覚に欠けるものであり、議会の品位と信頼を著しく失墜させ、町議会への不信を招くものである。

よって、今西利行議員が議員としての責務を改めて認識し、議会活動に対し真摯に取り組むとともに、その言動についても責任を持つよう猛省することを強く求める。

以上、決議する。
令和3年3月29日
宇治田原町議会

反対討論

委員会の総括審査での議員の発言は、小中一貫教育で、個別審査と、一般質問の答弁とのくい違いの確認。くつわ池は町の貴重な文化遺産・観光資源の認識を質したものである。円滑な会議の運営に支障をきたしたのは、議員の責任ではない。

山本精議員

一般質問

ズバリ! 町政を問う

[○賛成・●反対・▲退席・一欠席・△除斥]

3月9日~10日



一般質問

議員が行政全般にわたって執行機関である町に対し、事務の執行状況や方針などを質問します。
主な内容について、各議員の要約原稿を掲載しています。

質問者	質問事項
1 藤本英樹 (12p)	1. 町長の政治姿勢について 2. 小中一貫教育について
2 山内実貴子 (13p)	1. 新型コロナウイルス感染症対策について 2. 防災減災対策について
3 山本 精 (14p)	1. 地域公共交通の充実について 2. 自然環境を守る対策について ●新型コロナウイルス感染症対策について
4 浅田晃弘 (15p)	1. 西谷町長の選挙公約について 2. 安心安全なまちづくりについて
5 榎木憲法 (16p)	1. 政治姿勢と施政方針について 2. 安心・安全まちづくりについて
6 上野雅央 (17p)	1. 町長の公約について 2. 防災対策について

質問者	質問事項
7 今西利行 (18p)	1. 町長の政治姿勢について 2. 信頼回復について 3. 小中施設一体型について 4. 高校生通学バス代全額補助復活について
8 宇佐美まり (19p)	1. 地域子育て支援センターについて 2. 地域との連携を生かした形での中学校における新たな部活創設に向けて
9 森山高広 (20p)	1. 町長の政治姿勢について 2. 将来人口の予測について
10 馬場 哉 (21p)	1. 行財政運営について
11 原田周一 (22p)	1. 小中一貫校の推進について 2. インクルーシブ教育について 3. 押印の廃止について

●印の質問事項は本紙には掲載していません

傍聴のご案内

宇治田原町議会を傍聴しませんか。傍聴券は本会議・委員会当日に町役場3階議会事務局で発行致します。議会の日程などはホームページ(<http://www.town.ujitawara.kyoto.jp/>)をご覧ください。議会事務局(☎88-6641)までお問い合わせください。

種別	議案番号	議案名と内容	賛成討論	反対討論	結果	浅田	原田	宇佐美	山本	山内	上野	藤本	森山	馬場	榎木	今西
条例改正	議案第15号	宇治田原町敬老祝金支給条例の一部を改正する条例を制定するについて(支給額見直しに伴う条例の一部改正)	✓	✓	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
	議案第16号	宇治田原町介護保険条例の一部を改正する条例を制定するについて(介護保険料の改定等に伴う条例の一部改正)			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第17号	宇治田原町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例を制定するについて(省令改正に伴う条例の一部改正)			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第18号	宇治田原町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例を制定するについて(省令改正に伴う条例の一部改正)			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第19号	宇治田原町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例を制定するについて(省令改正に伴う条例の一部改正)			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第20号	宇治田原町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例を制定するについて(省令改正に伴う条例の一部改正)			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第21号	宇治田原町国民健康保険税条例の一部を改正する条例を制定するについて(個人所得課税の見直しに伴う条例の一部改正)			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第22号	宇治田原町国民健康保険条例の一部を改正する条例を制定するについて(法律改正に伴う条例の一部改正)			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第23号	宇治田原町手数料徴収条例の一部を改正する条例を制定するについて(地籍調査事業の証明書交付に伴う条例の一部改正)			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	その他	議案第24号~第35号	指定管理者の指定について(宇治田原町奥山田ふれあい交流館)(宇治田原町老人福祉センターやすらぎ荘)(宇治田原町ふれあい福祉センター)(銘城台自然公園)(銘城台児童公園)(緑苑坂てんじんやま公園)(緑苑坂にし公園)(緑苑坂なか公園)(宇治田原町林業センター)(森林総合利用施設(末山及びくつわ池自然公園))(宇治田原町商工センター)(宇治田原町お茶の京都交流拠点施設)			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

◎谷口議長は賛否同数以外は表決に加わりません

表決結果

3期目の政治姿勢は

【答】山手線整備、信頼回復に努める

【質問】 先進の町長選挙において、対立候補との激戦を勝ち抜き3期目当選を果たされたことを、まずもって祝い申し上げる。公約に掲げられた道路ネットワークは、新名神、犬打峠トンネル化など本町のインフラ整備も着実に前進している。最大の懸念でもある山手線整備についても、府議会古林議員の一般質問において、知事から途切れることなく事業化に向けて進めていくと大きく一歩踏み出した答弁をいただいた。

この3期目でのよう



藤本 英樹 議員

に事業を進め、加速させていくのか。

【答弁(町長)】 住民会議で行ってきた活動をともに、国道307号の現状を踏まえ、新名神開通という効果を持続させるためにも、山手線整備の緊急性と町の取組みを明確に示すことが重要と考えている。

【質問】 昨年発覚した幹部職員

また、自らが率先し、町政に対する信頼回復に全力で取り組む。



早期完成が望まれる山手線建設予定地

施設分離型一貫校への転換を

【質問】 令和6年度をめどに施設一体型小中一貫教育を



一体型一貫校での小学校建設候補地

【答弁(学校教育課長)】 校舎建設費15億円、財源は国の補助金6億円と、9億円を起債と町単費で見込んでいます。ただし、給食・学童施設、移転費用は計上していません。

ワクチン接種へ全庁的取り組みを



山内 実貴子 議員

【質問】 新型コロナウイルスワクチンの接種について、進捗状況は。

【答弁(健康対策課長)】 集団接種を実施し、その後個別接種との併用を進めたい。町内医療機関、看護師資格をお持ちの方等に声をかけをし、必要人員の確保を進める。

【質問】 申し込み方法など、周知や情報提供は。

【答弁(健康対策課長)】 ワクチン供給量が示された次第、順次個別案内、町広報紙・ホームページへのQ&A等の掲載や、専用電話の開設、公共施設への掲示など、迅速な発信と周知に努める。

【質問】 スマホでアプリを利用すれば、防災情報を文字でみられる。情報を便利に受け取れる周知やサポートは。

【答弁(総務課長)】 出水期や台風への備えとして、ご自宅の周囲の事前点検や対応策も含め、周知・啓発に努めます。

【質問】 コロナ禍、災害やその教訓を映像で見る仕組みや、出前講座をオンラインで発信するなど転換しては。

【答弁(副町長)】 国や府等で活用できる媒体調査や先進事例を参考に、映像やオンラインを活用した取り組みについて研究したい。



ワクチン用冷蔵庫が設置される

防災情報アプリ等の利用周知は

【質問】

長年経過した庭木が伸びたり、林地の樹木が台風や豪雨により、危険なままの場所がある。防災

マップで警戒すべき災害を知り、前もって災害を防ぐためにも、身の回りの安全点検の周知を。



防災アプリインフォカナルの設定が簡単に

不便な庁舎への来庁は

【答】公共交通網の充実を図る

【質問】

町営バスの役場への来庁者は、帰るときまでに町営バスに乗ろうとする1時間もまたなければいけないという声を聞く。公共交通の充実はい地域公共交通」の方向

【答弁(まちづくり推進課長代理)】

役場庁舎へのアクセス確保は、開庁にあたり様々な視点で検討し、町営バスのルート延伸と全便乗り入れとした。更なる充実に向けて、「新しい地域公共交通」の方向性を検討している。



山本 精 議員

【質問】

役場へのアクセスは喫緊の課題。今後の公共交通として考えているデマンドタクシーを先行的に利用しては。

【答弁(まちづくり推進課長代理)】

デマンド型の区域運行交通の導入は、町営バス等、既存の町内定時定路線交通の改善と一体的に進める。

伐採地の土砂持ち込みは

【答】資材置場へ転用のため搬入

【質問】

岩山小釜の樹木伐採は、当初太陽光発電設備の測量のためと聞いていたが、もっぱら土砂の持ち込みがめだっている。その後伐採届は。

【答弁(産業観光課長)】

月末に完了届を提出。現在、木材搬出用仮設スロープに搬入した土砂の撤去を3月末をめどに実施している。

【質問】

この間も午前中にダンブで土砂の持ち込みをしていた。どういった指導を



岩山小釜の伐採現場

しているのか。

【答弁(建設環境課長)】

土砂搬入は、当該事業地に隣接する農地を資材置場へ転用するための土を搬入したものである。

地全地域が資材置場になるのでは。

【答弁(都市整備政策監)】

当初太陽光発電設備の計画で伐採届が出されたが、測量の目的を資材置き場に変えることから、状況報告に記載された。太陽光発電や資材置き場でも目的をもって私有地の材木を伐採するという個人権利を制限できない。本件は、町としても注視している。

町内道路ネットワークの実現を

【答】利便性向上のため鋭意検討

【質問】

町長の選挙公約では、新名神高速道路の全線開通のインパクトを活かし、都市計画道路宇治田原山手線をはじめ、周辺道路の整備を官民一体で推進し、生活の利便性向上や広域的な交流の活発

【答弁(町長)】

宇治田原山手線整備に係る私の選挙公約、「周辺道路の整備も含めて官民一体で推進」について

【質問】

は、まちづくりには道路整備が不可欠であり、同時に下水道や水道などのインフラ整備、植樹など環境整備が必要である。このような部分に各所からの意見や民間からの知恵や活力を導入できないものかと考えている。



浅田 晃弘 議員

【質問】

湯屋谷で火災が起り、住宅が全焼した。不幸なことに2人の方がお亡くなりになりました。近所の皆さんが着の身着のまま、消火にあたっていたが、延焼は防げたが、消火栓ボックス内にある器具等の整備状況は。

【質問】

必要箇所へのホースの増配備を行う予定である。

【答弁(総務課長)】

今回の火災の結果を踏まえ、湯屋谷消防団に緊急に点検をしていただき、町広報紙等で啓発を行っている。



町道賛田立川線

【質問】

宇治田原山手線沿いの新都市創造ゾーンと既存



消火栓ボックス内の器具

町長の政治姿勢と施政方針は

【答】未来へReスタートする

【質問】

町長はこれまで財政状況が厳しい中、未来づくりとして積極的に大型投資事業を展開されてきた。2期8年を終えた評価、反省点及び、コロナ禍による歳入減が予想される中、次年度の施政方針は。

【答弁(町長)】

町長はこれまで財政状況が厳しい中、未来づくりとして積極的に大型投資事業を展開されてきた。2期8年を終えた評価、反省点及び、コロナ禍による歳入減が予想される中、次年度の施政方針は。



榎木 憲法 議員

「山手線の早期完成」をめぐってきた。反省というよりも責任として、大型事業により公債費が伸び、コロナ禍の影響等から税収が減収するため、基金を取り崩さざるを得ない厳しい財政状況だが、わたしたちの先の世代へ宇治田原を

「山手線の早期完成」をめぐってきた。反省というよりも責任として、大型事業により公債費が伸び、コロナ禍の影響等から税収が減収するため、基金を取り崩さざるを得ない厳しい財政状況だが、わたしたちの先の世代へ宇治田原を

長距離スピーカーが聞こえない 【答】サイレンのテスト放送を実施

【質問】

防災情報伝達システムは6年前の基本構想からは6年前の基本構想から

昨年まで約2億円の投資をされ現在に至っているが、「何を言っているのか

判らない」と言う声をよく耳にする。対策として「新規スピーカーの拡充」、「設置支柱へのスピーカー増設」、「音声の伝達に替わるサイレン」、「警戒レベルにあわせた音の鳴らし方」等、検討しては。【答弁(総務担当理事)】今年度までに20箇所設置、町内のほぼ全域をカバーできているものと考え



立川大道寺長距離スピーカー

ワンストップ窓口の設置を 【答】真心をもって声かけからはじめる

【質問】

新庁舎が昨年7月に開庁し、各課がワンフロアで配置されることとなった。町のシンボルとして、親しみやすい庁舎となるよう町長が先頭となり、

職員一丸となって愛される職場づくりに励んで

新庁舎が昨年7月に開庁し、各課がワンフロアで配置されることとなった。町のシンボルとして、親しみやすい庁舎となるよう町長が先頭となり、

確認出来るよう、総合窓口を設置して案内人を配置しては。

確認出来るよう、総合窓口を設置して案内人を配置しては。



上野 雅央 議員

コロナ禍での防災訓練は 【答】防災力の維持、向上を図っていく

【質問】

東日本大震災から10年経過したが、災害は常に発生する恐れがあるものと認識している。本町でも、自主防災組織が確立されているが、

コロナ禍で訓練実施ができていない現状である。防災訓練についての考えは。

【答弁(総務課長)】

各自自主防災会も、コロナ禍でどのような訓練が

実施できるのか苦慮されている。今後も、コロナウイルスの状況を見据えつつ、地域防災力の維持・向上を図る取り組みを行っていききたい。【質問】 価格的にも低価格である屋内災害時用テントを活用して感染防止、プライバシー保護対策を行うには。【答弁(総務担当理事)】国の交付金、府補助金を活用する中で、パターション配置を今年度行った。屋内災害時用テントについては、他の自治体の導入状況等も参考に検討していく。



庁舎内カウンターでの窓口対応



防災用品の充実を

批判票をどう受け止めるのか

【答】この身を尽くし責務を果たす



今西利行 議員

【質問】
今回の町長選挙での2千票を超える反対票、批判票をどのように受け止めているのか。

と宇治田原を次代につなぐため、この身を尽くし町長の責務を果たしていく。

【答弁(町長)】
信頼回復と、未来に希望と責任が持てるふるさ

【質問】
と宇治田原を次代につなぐため、この身を尽くし町長の責務を果たしていく。

【答弁(町長)】
と宇治田原を次代につなぐため、この身を尽くし町長の責務を果たしていく。

【質問】
速捕された元理事は町長の側近であり、健康福祉部長の時も「特命担当」として道路や新市街地などの事業に携わって

【答弁(町長)】
速捕された元理事は町長の側近であり、健康福祉部長の時も「特命担当」として道路や新市街地などの事業に携わって

2小学校を残すことがベストでは

【答】多角的に点検し総合的に判断する

【質問】
コロナ禍で政府は「小学校35人学級」に踏み込み、小さな学校、少人数学級に光があたり始めている。現状のまま2小学校を残すことがベストであり、何より1800筆を越える白紙撤回を求め声があるが、まちづくりとしての考えは。

【答弁(町長)】
コロナ禍で政府は「小学校35人学級」に踏み込み、小さな学校、少人数学級に光があたり始めている。現状のまま2小学校を残すことがベストであり、何より1800筆を越える白紙撤回を求め声があるが、まちづくりとしての考えは。

高校生バス代の全額補助復活を

【答】財政状況を見る中で検討していく

【質問】
昨年8月から課税世帯の高校生通学バス代補助が半減された。保護者の切実な要求であり、全額補助復活を。

【答弁(町長)】
昨年8月から課税世帯の高校生通学バス代補助が半減された。保護者の切実な要求であり、全額補助復活を。



伝統ある2小学校

【答弁(町長)】
コロナ禍での新たな課題、子どもたちの健康、学力向上と心豊かな心身バランスのとれた人間形成を最優先に考え、多角的に調査・点検し、総合的に判断していく。

党派別	候補者氏名	21:00	21:10	終了
無所属	今西 久美子	1,000	2,000	2,021票
無所属	西谷 信夫	1,000	2,500	2,613票
		投票総数	4,678票	
		有効投票数	4,634票	
		無効投票数	44票	

町長選挙の開票結果

【答弁(町長)】
選挙戦でお寄せいただいた声を真摯に耳を傾け、住民とともにまちづくりに邁進する。

地域子育て支援センターの役割は

【答】子育て世代に積極的な発信をする



宇佐美まり 議員

【質問】
新型コロナウイルス感染症予防の観点から、今日まで地域子育て支援センターでは、従来の実施方法とは異なる取り組みをせざるを得ない必要があったと思うが。

【答弁(子育て支援課長)】
新型コロナウイルス感染症予防の観点から、今日まで地域子育て支援センターでは、従来の実施方法とは異なる取り組みをせざるを得ない必要があったと思うが。

【質問】
核家族化は増加傾向にあり、身近な人に相談をしたり、応援してもらえないような支援者を持たない保護者が増加している。支援センターの事業展開は。

【答弁(副町長)】
核家族化は増加傾向にあり、身近な人に相談をしたり、応援してもらえないような支援者を持たない保護者が増加している。支援センターの事業展開は。

地域連携を生かした部活動を

【答】実情を捉え、学校と連携していく

【質問】
中学校の部活動は、生徒のニーズを踏まえたものになっているのか。小学校時代から取り組んで

【答】
中学校の部活動は、生徒のニーズを踏まえたものになっているのか。小学校時代から取り組んで



剣志会の活動風景

【答弁(学校教育課長)】
生徒数、教職員数が減少する中で、多くの種目の部活動を立ち上げたとしても、部活動に励むことのできる環境を維持・継続できるものかなど、部活動の創設・復活には多くの課題がある。

【質問】
住民から強い要望として度々あがっていた剣道部の復活は①町との長い歴史的な関連が深い②少年少女が生涯スポーツとして続けられる機会となる③地域には剣志会に関わった人が多く、地域の人の協力が得やすく、技術指導の面では外部指導者の協力が得やすいと思うが。

【答弁(教育長)】
生徒のニーズを踏まえた部活動の創設・復活については様々な視点から検討し、今後においても実情を捉える中で、学校と連携して進めていくべきと考えている。



地域子育て支援センター事業「ミニ運動会」

【答】行ってはいない

将来の日本の姿の想定は



森山高広 議員

【質問】

町長の考える「あれもこれも」から「あれかこれか」とは。選択と集中との違いは。

【答弁(町長)】

選択と集中は、「あれもこれも」から「あれかこれか」といった事業を取り組みが必要である。

【質問】

一層の行財政改革は、電子化によるスリム化や職員のレベルアップとセットになると思うが、推進を望む。また、20年、50年先の話がなかった。近年、日本が衰退していると感じ強い危機感を感じる。そこで町長が想定する20年、30年先の

【答弁(町長)】

日本の経済・財政状況(本町のマクロ的な環境)の姿は。その時の日本経済の状況や本町のマクロ的環境といった将来の経済状況の予想や想定を行った上で、申し上げたものではない。

2クラスを何年維持できるのか

【答】シミュレーションはない

【質問】

本町の将来人口予測の分析の経緯や方法では、結構ラフでかなり誤差があるはず。そこで目標人口(A)を最大値、社人研推計人口(B)を最小値として、小学校を現状のままですとAとBのケース、また小学校を統合し

【答弁(教育次長)】

児童生徒数は出生数を基に転出入や私学等町外の学校への通学などは加味せず、スライドさせたもので、令和8年度まで

てAとBのケース、それぞれ一学年2クラスを約何年維持できるのか。

【答弁(町長)】

個別事業を取捨選択するにあたっては、事務事業評価等を活用し、住民ニーズや事業効果をつぶさに確認する。

は各小学校区とも学年によって2クラスを維持できてはいるが、多くの学年で1クラスとなる見込みである。またこの先何年ぐらいといったシミュレーションは立っていない。

行財政改革、町長の考えは

【答】私が先頭に立って断行する



馬場 哉 議員

【質問】

2期目に整備を終えた新庁舎や南北線の財源、補助金と起債に頼っており、まだ償還が始まっていないが、年度ごとの収支のバランスは赤字で財政調整基金からの繰入金でまかっている現状。3期目4年間の財政運営は。

【答弁(町長)】

財政調整基金を枯渇することなく、財政運営を図っていく。その上で、近い未来に収支の増加等により、収支のバランスがとれた持続可能で強固な財政の確立に向け、まずは徹底した歳出削減等の取り組みにより健全財政への礎を築いていく。

任期中は、財政調整基金を枯渇させないために、収支のバランスがとれた財政運営を行う事なのか。

【答弁(町長)】

新たな歳入の確保はもちろんのこと、まずは徹底した歳出削減等の取り組みを推進していく。

【質問】

ここ数年の多額の基金からの繰り入れは、家計で言えば普段の生活(財政運営)で赤字を出している現状で、これが私の質問の論点である。町長は聖域なき改革を断行すると答弁されているが、

任期中は、緊縮型の財政運営を行うことが理解できた。来年度予算では、基金からの繰り入れを1億円削減したのは評価するが、バランスは改善されていない。町長のリーダーシップ、その具体的な方法と住民説明は。

【質問】

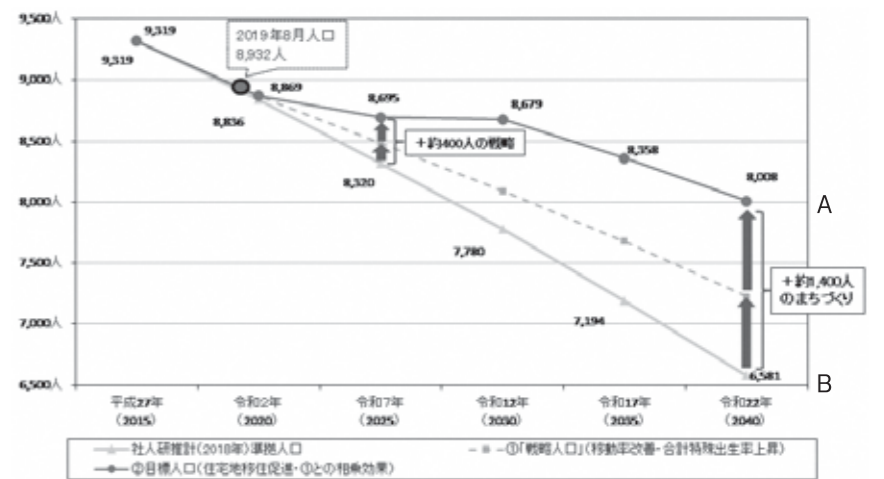
この数年、雑巾をしぼるがごとく歳出抑制されてきた中で、もう見直すところがないことを言及

【答弁(町長)】

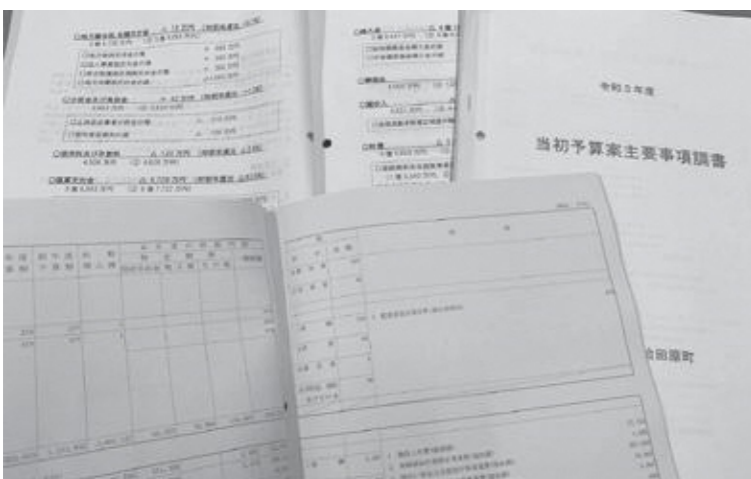
再度申し上げるが、私が先頭に立って聖域なき行財政改革を断行する決意である。



財政見通し



本町の人口予測



予算書と施策調書など

大福集団茶園管理組合会長

にしだ ふみや
西田 文也さん

今年、大福集団茶園の再造成事業に参加された、
管理組合会長の西田文也さんにインタビューをしました。



Q. 大福集団茶園の再造成事業に参加しようと思われたきっかけは

A. 大福集団茶園は50年ほど前に私の父親たちが20名ほどで構造改善事業で始めたものです。勾配がきつく、生産性も悪いので、だんだん減って4名になっていたんですが、平成27年度に再造成事業が計画されたので、新しく2名を加えて6名で進めてきました。

Q. 再造成を進めるうえでの苦労は

A. 苗の移植が遅れ、当初の計画より2年近く遅れました。もともと茶園があったところを再造成するので、その間6割近く収入が入らなくなり、大変でした。



約13ヘクタールの造成地を背景に

Q. 府や町への今後の要望は

A. 今までは補助があり自己負担は15%で事業が進められましたが、これからが大変です。乗用の茶刈り機や、茶工場の改修などへの補助をお願いしたいです。

Q. 今後の望みは

A. 国内でのお茶の消費が伸びるよう、茶の効能や、急須でお茶を楽しめるようになればと思います。

Q. 趣味は

A. ゴルフが趣味で、月2、3回仲間と行っています。



苗植えに参加されていた方々

小中一貫校進捗状況は

【答】開校時期等点検のうえ進める

【質問】

小中一貫教育で、緑苑坂は通学バスの計画がされている。山手線や、新

教育はトーンダウンしたとの報道があるが。【答弁(町長)】 トーンダウンではなく、新たな課題への対応が必要になってきた。通

宅地域内で乗降するバス利用の方が安全であると思う。先の選挙時一貫校時期など調査・点検のうえ進める。



緑苑坂登校風景

健全児・障がい児教育は

【答】共生社会に向けた活動を創造する

【質問】

「障がい者の権利に関する条約」が批准され、教育環境の充実の声が大きくなってきた。障がいの有無に拘わらず、共生

社会の形成に向け、多様性を尊重する心を育むことが必要では。【答弁(学校教育課長)】 通級指導教室の分室を宇治田原小にも開設し、通常学級との交流を積極的に進めている。

合理的配慮を行う事は、教育委員全員が共通認識している。取り組みや体制を強化し、共生社会の形成に向けた教育活動を創造していく。

各種手続きの押印廃止は

【答】事務の洗い出しから検討

【質問】

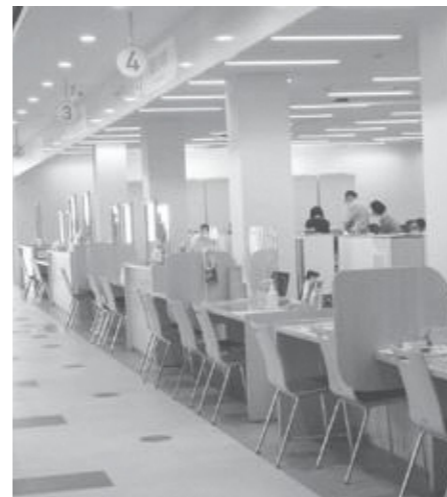
規制改革推進会議の答申を受け、押印見直しの通知が出された。コロナ

禍の昨今、本町の現状は。【答弁(総務課長)】 過去、各種申請書類の簡素化で一部の申請について取り組んできた。全庁的に各種手続きの洗い出しが必要であり、社会情勢に即した行政サービスの提供を考えている。

【質問】

住民目線から少し距離があると感じる。住民の利便性や職員の業務の簡素、省力化に繋がると思うが。

【答弁(副町長)】 行政の縦割り弊害の解消、オンライン化、簡素化等メリットがある。システム構築等大きな変更が必要なため、検討する。



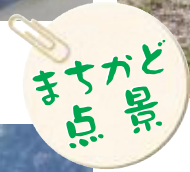
役場窓口



1年生に鉛筆を（緑苑坂）



満開の桜の下で



高尾の梅



ころがきカフェ再開（立川）

次回議会の予定
〈6月定例会〉
6月3日 木 開会日
詳しい予定はHPにて
お知らせします。

編集
後記

今年の冬は、前半に強い寒気の影響を断続的に受けたものの、後半は比較的過ごしやすい日が多くあったと思います。

新型コロナウイルスの拡大で、医療従事者や介護関係の方々には緊張の日々が続く、事業者の方も様々な工夫をこらしながら事業継続に努力しておられ、子どもたちも、大きな制約の中で学校生活を送っています。

新型コロナウイルスワクチン接種においては、接種券発送が高齢者より順次行われています。

議会としても、住民の安心・安全を最優先に考え、対応して参ります。

「議会だより」に関するご意見、ご感想をお寄せください。

広報編集委員長 宇佐美